

平成 2 9 年 度

教 育 委 員 会 定 例 会 (4月) 議 事 録

四條畷市教育委員会事務局

教 育 委 員 会 定 例 会

1 開催日時・場所

平成29年4月19日（水）午前10時00分から午前10時20分
四條畷市役所東別館201会議室

2 出席委員

教 育 長	森田 政己
教育長職務代理者	山本 博資
委 員	大村 民子
委 員	原 知雅
委 員	吉田 知子

3 事務局出席者

		地 域 教 育 課 長	杉本 一也
教 育 部 長 兼 教育環境整備室長	西口 文敏	教育部上席主幹（地域 教育課担当）兼主任	村上 始
教 育 部 次 長 兼学校教育課長	芝田 孝人	学校給食センター所長	林 雅弘
教 育 総 務 課 長	阪本 律子	図 書 館 長 兼 主 任	永野 国広
教育環境整備室課長	奥 大輔	公 民 館 長 兼 主 任	勝村 隆彦
教育環境整備室上席主幹 兼学校教育課人権教育・ 教科指導担当課長	木村 実	教育総務課長代理兼主任	櫻井 康弘
都市整備部上席主幹	藤井 道幸	教 育 総 務 課	織田 紗樹

4 議事録作成者

教 育 総 務 課 織田 紗樹

5 付議案件

議案 第7号 四條畷市いじめ問題対策委員会委員の委嘱について
議案 第8号 四條畷市立学校結核対策検討委員会委員の委嘱について

森田教育長	只今から、4月の教育委員会定例会を開催いたします。
森田教育長	<p>それでは、四條畷市教育委員会会議規則第5条第2項の規定に基づき、会議録署名者の指名を行います。</p> <p>本日の会議録署名者は、山本教育長職務代理にお願いいたします。</p>
森田教育長	<p>それでは、議事に入ります。</p> <p>議案第7号四條畷市いじめ問題対策委員会委員の委嘱についてを議題といたします。事務局から本件の内容説明を願います。</p>
木村教育環境整備室上席主幹兼学校教育課人権教育・教科指導担当課長	<p>議案第7号四條畷市いじめ問題対策委員会委員の委嘱についてでございます。四條畷市いじめ問題対策連絡協議会等条例第8条第2項の規定に基づき、四條畷市いじめ問題対策委員会を組織し事務を行うため、四條畷市いじめ問題対策委員会の委員を別紙のとおり委嘱するものです。</p> <p>提案理由といたしまして、いじめ行為を未然に防止するための対策を推進するとともに、いじめ行為への対処を適切に行うため、四條畷市いじめ問題対策連絡協議会等条例第8条第2項の規定に基づき四條畷市いじめ問題対策委員会の委嘱をしたく、本案を提案いたしました。</p> <p>四條畷市いじめ問題対策委員会委員名簿をご覧ください。委員の任期につきましては、平成29年4月1日から平成31年3月31日の2年間になります。委員は4名で、明石一朗さんが今年度からの任用になります。他の3名については変更ありません。委嘱につきましては、第1回の委員会で委嘱状を渡す予定でございます。4月1日に遡って委嘱することにご理解ください。四條畷市いじめ問題対策連絡協議会等条例も資料にありますのでご覧ください。説明は以上です。</p>
森田教育長	本件について、質疑等ございましたらどうぞ。
森田教育長	<p>質疑等ないようですので、ここでおはかりいたします。議案第7号四條畷市いじめ問題対策委員会委員の委嘱について、原案のとおり可決することに異議ございませんか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
森田教育長	異議がないようですので、議案第7号については原案のとおり可決することに決しました。
森田教育長	次に、議案第8号四條畷市立学校結核対策検討委員会委員の委嘱についてを議題といたします。事務局から本件の内容説明を願います。

<p>芝田教育部次長兼学校教育課長</p>	<p>議案第8号四條畷市立学校結核対策検討委員会委員の委嘱についてでございます。標記の件について、四條畷市立学校結核対策検討委員会条例第3条及び4条の規定により四條畷市立学校結核対策検討委員会の委員を別紙のとおり委嘱せんとするものであります。</p> <p>提案理由といたしましては、今年度の市立学校における結核対策の充実を図るため、四條畷市立学校結核対策検討委員会条例第3条及び4条の規定に基づき、四條畷市立学校結核対策検討委員会の委員の委嘱をしたく、本案を提案いたしました。</p> <p>四條畷保健所から中村顕様、結核の専門医として相良憲幸様、福田泰樹様、学校医代表として浅田高広様、医師会代表として福田益樹先生、学校長代表として藤原吉直校長先生、養護教諭代表として中川裕佳子教諭の名前を挙げさせていただいております。任期につきましては、議決いただきましたら遡りまして平成29年4月1日から平成30年3月31日までといたします。新旧対照表の中段あたりの新任に丸がついている3名が昨年度から変わられています。性別は昨年と同様、男女比6対1となっております。説明は以上です。</p>
<p>森田教育長</p>	<p>本件について、質疑等ございましたらどうぞ。</p>
<p>森田教育長</p>	<p>質疑等ないようですので、ここでおはかりいたします。議案第8号四條畷市立学校結核対策検討委員会委員の委嘱について、原案のとおり可決することに異議ございませんか。</p> <p>(「異議なし」の声)</p>
<p>森田教育長</p>	<p>異議がないようですので、議案第8号については原案のとおり可決することに決しました。</p>
<p>森田教育長</p>	<p>以上で、本日予定している案件の審議は、すべて終了しましたが、その他として事務局から何かございますでしょうか。</p>
<p>芝田教育部次長兼学校教育課長</p>	<p>前回の教育委員会でご質問いただいていた3点、教職員人事についてと四條畷南中学校休校に伴うクラブの件と車いすの通学の件についてです。教職員人事について私の方から、あとの2点については木村担当課長の方からお答えさせていただきます。</p> <p>30年度南中休校に伴う教職員人事の配置はどのような状況かとお質問いただいていた件について、生徒数を見積まして、学級数を計上いたしました。今の段階で3中合わせた学級数は58学級と見積もっております。今年度は59学級ですので、1学級減という状況にあります。ただし、この学級の見積につきましては、新1年生の進学率や大阪府から配当される新任の採用もしくは支援学級数、</p>

<p>木村教育環境整備室上席 主幹兼学校教育課人権教育・教科指導担当課長</p>	<p>加配教員数、そして教科を担当する教員の数が不確定要素としてあるということ を付け加えさせていただきます。以上です。</p> <p>続きまして、南中学校のクラブ活動に係る人数について、特に懸念されている のが、南中であって暇中になくクラブのことだと思います。現在、仮入部中とい うことで、本入部は今週中に決定されることになっておりますので、その数を把 握次第、検討していこうと思っております。</p> <p>次に、車いすで現在通っている南中学校の生徒が暇中へ行くという件について、 まず制度的な面から申し上げますと、障がい福祉課の方に支援する制度がある ということですが、保護者が送迎できないということが条件としてあります。この 制度を使うことにつきましても個別対応ということで相談していこうと思いま す。もう1つは、この生徒が実際に通うであろう通学路を見てきましたが、やは り段差や歩道に穴があったりと危険な個所がいくつか見受けられましたので、ま た関係各課と連携をとりながら課題解消に向けて検討してまいりたいと思いま す。以上です。</p>
<p>森田教育長</p>	<p>3点について、質疑等ございましたらどうぞ。</p>
<p>森田教育長</p>	<p>質疑等ないようですので、その他、事務局から何かございましたらどうぞ。</p>
<p>林 給食センター所長</p>	<p>お手元に配布した冊子、四條畷発「四方よしモデル」について、以前紹介させ ていただいた敷地内にあります高床式の栽培ベッドハウスですが、これを紹介し た冊子となっております。また、この5月の広報誌にハウスの紹介が掲載されま す。学校給食で砂栽培で採れた野菜を使うこと、朝採れた野菜が昼の給食で出て くるということ、また、子どもたちが給食センターに視察にきた折に収穫体験や 苗植えや学習にも使えます。また、このハウスを運営するグリーンファームさん は体の不自由な方々の雇用を創世しており、その紹介もしています。また、学校 給食会の方では、それらの野菜を順次使って、毎月2回は給食センターのハウス で採れた野菜を実際に給食に出していくというスケジュールです。以上です。</p>
<p>吉田委員</p>	<p>収穫体験はこちらから申し込むことはできますか。</p>
<p>林 給食センター所長</p>	<p>収穫には時期がありますので、タイミングが合えば可能です。</p>
<p>吉田委員</p>	<p>収穫体験をした野菜は給食用ということで、体験者が持って帰ることはできま せんか。</p>
<p>林 給食センター所長</p>	<p>基本的には給食の方で使えたらと思います。</p>
<p>森田教育長</p>	<p>他に何かございますか。</p>

森田教育長

それでは、以上で、本日予定している案件の審議は、すべて終了しました。これをもちまして、定例会を閉会いたします。どうもお疲れさまでした。

上記会議の顛末を記載し、その相違ないことを証するためここに署名する。

平成29年6月28日

四 條 畷 市 教 育 長 森 田 政 己

四 條 畷 市 教 育 委 員 会 委 員 山 本 博 資